

平成21年1月30日

各位

会社名 富士通株式会社
代表者名 代表取締役社長 野副 州旦
(コード番号 6702 東証第1部)
問合せ先 広報IR室長 山田 悦朗
電話番号 03-6252-2175

当社子会社のLSI事業における緊急施策について

当社子会社の富士通マイクロエレクトロニクス株式会社（以下「FML」という。）において、損益改善のための緊急施策を実施することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社の名称等

商号 富士通マイクロエレクトロニクス株式会社（FML）
本店 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号（新宿第一生命ビル）
代表者 代表取締役社長 岡田 晴基

2. 損益改善のための緊急施策について

FMLは、昨年3月に当社より分社した際に策定した中期経営計画を遂行するにあたり、製造部門での生産の効率化や費用の最適化をはかってまいりました。しかし、世界的な経済情勢の急激な悪化により、昨年秋より受注が大幅に減少しております。

今般、緊急施策として、FMLの岩手工場および会津若松工場ならびに富士通セミコンダクターテクノロジー株式会社において、LSI前工程製造体制の再編とグループ内の間接業務の効率化を実施することを決定いたしました。

これらの施策は、平成22年3月までに完了する予定です。

詳細につきましては、別添資料（FMLプレス・リリース「LSI事業における緊急施策について」）のとおりです。

3. 今後の見通し

FMLの損益改善のための緊急施策の実施の決定にともなう、平成21年3月期の当社連結決算への影響につきましては、約100億円の損失を計上する見込みです。

以上